

【1】なるほど漢方講座

【2】夏にお薦めの漢方薬

【3】オンライン講習会

【4】市民公開講座

■ 編集後記

【1】なるほど漢方講座～夏こそ漢方

今年は6月に猛暑日が続き、チベット高気圧と太平洋高気圧の影響から例年に無く暑い夏になりそうです。

暦では"夏に至る"と書く"夏至"(今年は6月21日でした)から夏の盛りに向かっていく訳ですが、

夏至から数えて11日目を72候では"半夏生"としています。

“半夏生“とは、丁度その時期に緑色だった葉の色素が抜けて、

白くなる不思議な性質を持つドクダミ科の植物です。

実は72候の“半夏生“は“半夏生ず(ハンゲショウズ)“の意味で、

漢方医になじみの深いサトイモ科の“半夏“(カラスビシャク)を指しているものだそうです。

夏至の後に開花するため
“半夏“が咲く前に
田植えを済ませる
合図として古くから活用されたそうです。

半夏はカッ香正気散・
半夏瀉心湯・半夏厚朴湯や

六君子湯等など、
多くの漢方処方に配合されており、

胃の機能を整え、
吐き気や痞え感を改善する働きがあります。

外来ではこの時期、
暑気に当てられ、

胃腸虚弱や胃炎、
嘔吐・下痢を生じた
患者さんが増えます。

よって、五苓散だけでなく
半夏を配合した漢方薬の
出番が多くなっています。

暑い夏に体調不良を
起こす前に漢方薬はいかがでしょうか。

草花クリニック・古田誠

※カッ香正気散の
カッ という部分は、
「くさかんむり」に
「霍」という字です。

【2】夏にお薦めの漢方薬

暑気あたりで急性な場合や
熱中症で重篤な場合は、
当然、西洋医学的治療が優先されます。

症状が軽い場合は、漢方の
エキス剤(顆粒や粉末の薬)なら、

白虎加人参湯(ビャッコカニンジントウ)や
五苓散(ゴレイサン)がよく使われます。

今回は、夏によく見られる
上記以外のお薦めの漢方薬を紹介します。

1) かつ香正気散(カッコウショウキサン)

頭痛、発熱、
上腹部のつかえや
疼痛(とうつう)、
嘔吐、下痢などに処方されます。

急性上気道炎に急性胃腸炎を
合併した時が適応となります。

この薬は、薬局用に
エキス剤が発売されています。

※さらに勉強したい方は、
『臨床応用 漢方処方解説
一矢数道明 著・創元社』をご覧ください。

2) 清暑益気湯(セイショエッキトウ)

いわゆる暑気あたりというか、
夏バテ用の漢方薬です。

白虎加人参湯(ビャッコカニンジントウ)や
五苓散(ゴレイサン)がよく使われます。

夏の暑さにやられて、
体力・気力が低下し、
口が乾き、汗が出て、
脱水傾向のある時が適応となります。

当院では6月下旬頃から
9月上旬まで、よく出す薬です。

西洋薬には、このような
総合的な夏バテ薬はないので、
大変好評を得ています。

3) 五積散(ゴシヤクサン)

最後にクーラー病について
お話します。

直接、冷気が当たって、
頭痛になったり、
足下が冷えて腹痛や
神経痛になった時は、
五積散がお薦めです。

さて、夏の暑い時期は、
外で暑さにやられて、

急性症状から
夏風邪、食中毒、クーラー病と
色々な病気にかかることがあります。

いずれも、漢方薬で
ほとんどが対応可能です！

夏に不調を感じたら、
ぜひ、漢方医にご相談ください。

織部内科クリニック 院長 織部 和宏

【3】オンライン講習会(参加者募集中)

以下の漢方家庭医講習会は、
医師・歯科医師向けの
参加費無料な講習会です。

■ ┌──────────────────────────┐
┌──┐ 第 47 回漢方家庭医 Web 講習会
└──┘ ■ ───────────────────────────┘

◆日時:7月30日(土)19:30~20:45

◆テーマ:高齢者心不全に漢方の出番があるのか
~覚えておきたい7症候に対する11処方~

◆演者:土倉 潤一郎先生
(土倉内科循環器クリニック 院長)

▼詳しくは
<https://kampo-ikai.jp/contents/20220730/>

■ ┌──────────────────────────┐
┌──┐ 第 48 回漢方家庭医 Web 講習会
└──┘ ■ ───────────────────────────┘

◆日時:9月4日(日)10:00~11:30

◆テーマ:日常診療でよく使う漢方薬

◆演者:渡辺賢治先生
(慶應義塾大学医学部漢方医学センター 客員教授)

▼詳しくは
<https://kampo-ikai.jp/contents/20220904/>

漢方家庭医講習会の一覧は、以下に掲載しております。

<https://kampo-ikai.jp/wp-content/uploads/2011/11/34bd1d614c6f240037c38d3dab2093ff.pdf>

漢方を学びたい医師や歯科医師で、当会にご入会された方は、
【会員特典】として、過去の漢方家庭医講習会や講演会の映像やスライド、
また医会独自で作成した漢方動画をご覧ください♪

会は上記の動画視聴をはじめ、規定の研鑽に努めた会員を「漢方家庭医」として認証しています。

漢方をもっと学びたい先生は、
<http://kampo-ikai.jp/profile/profile4/>
より、入会資料をお受け取りください♪

【4】市民公開講座

◆日時:11月23日(祝・水)13:30～15:00

◆テーマ:いざという時あなたが使う漢方薬 ～身近なからだの不調で～

◆演者:佐守 友仁 先生(大阪府豊中市 医療法人 佐守小児科 院長)

分かりやすく漢方が学べる
どなたでも参加できる講演です。
オンライン(ZOOM)につき、ネットが繋がる場所なら、
どこからでも、ご視聴いただけます♪

▼詳しくは

https://kampo-ikai.jp/contents/ct_lecture7/

◆編集後記

漢方をもっと知りたい方、日頃の健康維持の為に、
不調を感じたら、早めに漢方医にご相談されるなど、
今夏も漢方をご活用ください！

本メールが健康を保つ一助になれば、嬉しいかぎりです♪

◇◆*...
